

住みなれた街で安心して末永く

泉中央地域の

サロンに行きませんか

長引いたコロナ禍でしたが、社会生活も少しずつ再開の動きが出てきました。サロンで顔見知りのあの方はどうしているだろうか、老人会のあの方はお元気でいらっしゃるだろうかと気になる日々です。

そんな中、七北田町内会のサロン活動をのぞいてみました。

「たこ焼き体操とグッパ体操で心も体もリフレッシュ！
節分には豆まき、クリスマスにはマジックショーと笑顔
いっぱい笑いヨガ、みんなが楽しみにしている陶芸教室、
グッパ農園では秋の芋煮会に向けてただ今里芋とカ
ボチャを栽培中！

グッパサロンは楽しいことがいっぱい！
ぜひ皆さま遊びに来てくださいね！」



たくさんの方々が参加されていて、お友達もできそうです。

泉中央地区にはどのようなサロンがあるのでしょうか。以下にご紹介します。

名 称	会 場	日 時	いままでの活動やイベント
泉中央第一サロン	泉中央第一集会所	毎月第 3 水曜 10 時～12 時	整体、茶話会、歴史探訪、いちご狩り
ゆうあいサロン	友愛町集会所	毎月第 3 木曜 10 時～12 時	パークゴルフ、温泉、コンサート、寄せ植え 講座、彼岸花鑑賞会
ゆうあい健康サロン	友愛町集会所	毎月第 4 水曜 10 時～12 時	河川敷公園での軽体操
七北田グッパサ ロン	七北田集会所	年 5 回程度 10 時～12 時	ゲーム、遠足、菜園の収穫や芋煮会、クリ スマス会、豆まきなど
お茶っこの会	菅間集会所	毎月第 3 水曜 10 時～12 時	ストレッチ体操や読み聞かせ、陶芸、茶話 会、ローズガーデンなどのおでかけ
市名坂ふれあいサ ロン	市名坂集会所	10 時～12 時	七北田公園散歩、防犯防災の講話、笑 いヨガ、お笑い芸人、観桜会、童謡など
子育て支援サロン	市名坂児童館	2 カ月に一度、第 2 火曜 10 時～12 時	子育ての情報交換

各町内にお住まいの方を対象に開催されているこれらのサロンでは、様々な工夫をしながら高齢者をつなぐ活動を続けています。たくさんの方々と和気あいあい、交流をしながら、心と体をほぐしに来ませんか？ぜひ皆さまお誘いあわせの上、ご参加をお待ちしています。

環境変化を理解し柔軟な地域活動を

市名坂町内会 桂島 保男

新型コロナウイルスの影響が大きく活動自粛を余儀なくされた約2年間。地域交流の維持を図るため『サロン組織委員会』構成メンバーであるボランティアの方々が中心となり、思うように外出のできない人達を対象に声かけ(訪問対話)を主体とした活動を実施してきました。時には地域包括支援センターの協力をいただき「杜の都のきほん体操」のリーフレット等の配布を行い自宅のできる気軽な運動の紹介等も行いました。

昨年度は、再会の要望もあり「軽体操と読み聞かせのサロン会」を実施しましたが、自粛ムードもあり多少活動に制限があったのも事実です。そこで、今年度は、行動制限の環境緩和等の状況を踏まえ『市名坂サロン組織委員会』では、自粛一辺倒でなく感染症予防を意識して仲間と共に直接顔を合わせ笑顔で楽しいひと時を再度作ろう等の多数の意見が出されました。コロナ禍で自身や周辺の人間関係も大きく変化しましたが、地域の特性を生かした気軽に笑いの絶えない「聞いて楽しい、観て楽しい、動いて楽しい」つどえる『サロン活動』を再度再開していこうとの意見で一致したところです。



多くの男性参加も歓迎しています

敬老昼食会の開催

泉中央第一町内会 宮崎 吉輝

6月25日(土)泉中央第一町内会集会所において、70歳以上になる豊齢の方をお迎えして「昼食会」を開催しました。コロナ禍の中、3年ぶりとなる会となりました。昼食会と言っても時節柄、会食するわけではなく、お元気な顔をお互いに見せ合って豊齢を祝い合い、民生委員さんを紹介しお話を聞いたり、会長からのお祝いの言葉を聞いたりしました。

今回は、できるだけ短時間での会にしようと、アトラクションはなしとしました。また、席の設定も当初はお互いの顔が見える対面式を考えましたが、コロナの状況を考慮し急遽講義形式の前を向く席の設定としました。どの程度来ていただけるかは全く不透明でしたが、25名の豊齢の方々に参加いただけました。民生委員や役員、来賓を合わせて33名の会となりました。



なりました。

例年はご豊齢の方々に自己紹介をお願いすると、ほとんどの方が遠慮して司会がご紹介していたのですが、今回はほとんどの方が自分の声で自己紹介をしました。そのうれしそうな表情を見るにつけ、人との関わりや会話を欲していたんだなと感じられました。お帰りに、準備したお弁当を持ち帰っていただきました。気兼ねなく、会話したり会食できたりする日が待ち遠しく思われました。

■街の風～編集後記～

七北田町内会 野元三恵子

夏の眩しい日差しに照らされて鮮やかな緑色だった木々の葉は赤く色づきはじめる秋の気配を感じるようになりました。

黄昏時、公園では夏の終わりを惜しむかのように線香花火をする子供たち。

線香花火の儚さに過ぎ去って行く季節を重ね、物寂しく佇んでいると遠くから優しく語りかけてくる虫時雨。

秋の夜長は心静かに時が流れていきます。



この広報紙は福祉振興助成金を利用しています